

新潟・山形地震被災地訪問報告

日本福祉文化学会総務委員 渡邊 豊（新潟県）

2019年6月18日午後10時22分頃、山形県沖を震源地とするマグニチュード6.8の地震がありました。最大震度は新潟県村上市で震度6。筆者の自宅のある村上市の南にある新発田市は震度4。さらに南の関矢秀幸理事の自宅のある柏崎市がかえって震度が高く5弱でした。全国の学会員のみなさんからメールや電話をいただきました。新潟県内会員は被害を受けておりません。お見舞い、たいへんありがとうございました。

新潟県内で最大震度であった村上市においては、特に旧山北町の府屋地区の被害が目立ちました。旧山北町は、2005年3月に福祉文化現場セミナー「地域で暮らす人々を生き生きとさせるものとは」を行った地です。

地震から4日後の6月22日（土）に村上市を訪ね、支援活動にも参加しましたので、報告します。

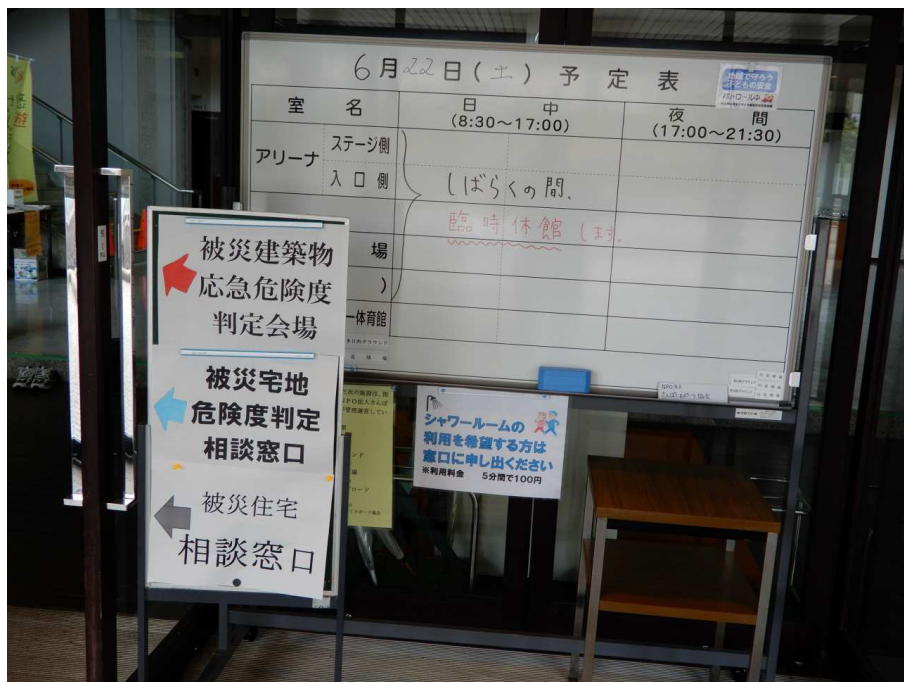
55年前の1964年6月16日、新潟県北の粟島沖にマグニチュード7.5の地震が起こり、甚大な被害となりました。その後、中越地震、中越沖地震が起こっています。豪雨災害や豪雪災害、さらには突風（竜巻）、雷による災害も起こっています。そして、昨年7月に起きた西日本豪雨災害から間もなく1年です。

私は、阪神淡路大震災以降、新潟県内における災害、そして東日本大震災、福島第二原子力発電所事故など全国の災害の支援活動に協力しています。全国の会員のみなさんは、災害を決して他人事とせず、自分事として強く意識して、備えてください。そして、災害発生時には率先して支援活動を行い、お互いに助け合ってください。

時間（天気） 車走行距離	内 容
6:20（曇） 0 km	新発田市の自宅発。日本海沿いの国道345号線を北上し、山北を目指す。村上市内の海岸に沿った道路を走ると、「津波避難経路」「津波避難場所」と書かれた看板が目に入る。村上市に限らず、関矢秀幸理事の柏崎市内の海岸沿いにも同様の看板があるのでしょうか。さらに新潟県内に限らず、全国の会員のみなさんの海岸沿いに同様の看板があるのでしょうか。 ①看板を確認し、②「避難経路」と「避難場所」を確認し、③必ず実際に避難訓練を行ってください。
8:40 （小雨） 85 km	村上市（旧山北町）勝木地区のゆり花会館着。同会館には、日帰り温泉施設、村上市社会福祉協議会（以下、村上市社協）山北支所、デイサービスセンターがある。 また、ゆり花会館に隣接して特別養護老人ホームゆり花園がある。施設に被

害はなく、高齢者等の避難はなかったようだ。

村上市社協山北支所は被災者のための「ゆりはな相談所」を開設した。新潟県社会福祉協議会（以下、新潟県社協）職員が応援に入り、主に府屋地区で支援活動を開始した。



9:45~10:25
(雨)
85 km

村上市社協山北支所で村上市社協職員、新潟県社協職員によるミーティング。内容は、昨日の活動の振り返りと、本日の活動等について等。

- ・昨日は府屋地区全世帯約400世帯に「ゆりはな相談所」のチラシを配付した。
- ・昨日は相談が1件あった。(屋根を覆うブルーシートが欲しい住民がおり、

	<p>配付した。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日は1班2名編成で4班に分かれ、府屋地区の民生委員が関わっている要援護世帯約50世帯を訪問調査する。府屋のさんぽく会館で行う「総合相談会」(弁護士、建築士、保健師、社会福祉協議会)のチラシを配付する。 
<p>10:25～11:30 (小雨) 91 km</p>	<p>訪問調査(1班に同行し、府屋本町の高齢者世帯7世帯を訪問) 被害状況、不安・心配ごと、困りごと、健康、通院、食事、相談相手、情報入手方法などについて、聞き取り調査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7世帯に特にニーズはなかった。 ・壁、床、タイル張りの浴室、トイレにはひび割れが入った。早急に対応が必要な箇所は地元業者に依頼し、ほとんどが修繕済み(応急処置を含む)であった。 ・屋根や住宅の修繕、保険金請求の手続き代行について、知らない業者が訪ねて来たり、電話があったりしているので、注意している。 ・片付けで腰や膝が痛くなり疲れる。無理しないでやっている。
<p>11:30～13:35 (曇) 97 km</p>	<p>1班員と別れ、府屋駅前から府屋地区を歩いて、住宅の被害状況を視察する。危険度判定が終わった住宅には緑、黄、赤の紙が貼られている。赤紙が貼られている住宅は倒壊しておらず、屋根瓦の落下の恐れがあることが主な理由だそう。府屋地区の高台に墓地があり、所々の墓石が倒れていた。</p> <p>その後、山北そらいろ保育園、山北地区公民館、山北総合体育館、村上市役所山北支所を視察する。山北総合体育館は津波避難場所になっているが、地震の被害を受け体育館は立ち入り禁止になっていた。会議室は被災住宅の相談会場になっていた。山北そらいろ保育園は高台にあり、津波避難場所となっている。保育園は再開されたが、本日は休園日であり、建物内の工事が行</p>

われていた。
(昼食・休憩)



13:35～14:05
(雨)
97 km

村上市社協山北支所で、村上市社協職員、新潟県社協職員によるミニミーティング。内容は、屋根修繕の相談への対応について、在宅福祉活動を行っているNPOからのニーズ収集について等。地図会社職員が支援で来所し、府屋地区の地図を印刷して掲示していた。そこに訪問した要援護世帯を黄色でマーキングしていた。本日残った訪問調査は、明日、民生委員とともに行う。

14:50

村上市役所（閉庁）、村上市社会福祉協議会（閉庁）（村上市三之町）

(大雨) 137 km	
15:20 (雨) 140 km	障害者支援施設やまやの里（村上市山屋） ・施設被害はなかった。
15:35 (雨) 147 km	特別養護老人ホームいわくすの里（村上市上の山） ・施設被害はなかった。 ・福祉避難所として障害者1名を受け入れた。
16:30 (雨) 188 km	新潟市北区の職場着。山北から内陸の国道7号線を南下。

